



本庄高校・定時制だより

第7号 平成22年10月6日

1 進路に向き合おう

9月21日(火)、進路講演会が行われました。進路を考えるのは4年生になってからという甘い気持ちが吹き飛ぶ内容でした。



まず教頭先生が、最近2年間の先輩たちの進路について、お話下さいました。身近で具体的なデータ、自分たちの置かれた現実を再認識させられました。



就職支援アドバイザーの小沼さんは、一般企業での新入社員採用の経験から、下級生に対しては今から何をすべきかアドバイスいただきました。

2 在り方生き方を考えて

10月1日(金)、自分はどう在るべきか生きるべきか考えました。



担任の先生が『明日をめざして』のなかからテーマを選定し、みんなでそのテーマについて書かれた文書を読んで、現在の、そして未来の自分と向き合いました。

3 バスケット部、大健闘！

10月3日(日)、川口工業高校で定通バスケットボール県大会が開かれました。ベスト8をかけた準々決勝では吹上秋桜高校と対戦しました。優勢に試合を展開しましたが、終了まぎわに逆転され17対20で惜敗しました。



センターサークルに両チームが整列、挨拶のあと、ジャンプボールに移ります。緊迫した雰囲気の中レフリーがゆっくりボールをトスし、激闘が始まりました。



試合開始後すぐに相手のファールからフリースローのチャンスに恵まれました。両校最初の得点は、本庄高校のこのフリースローでした。



相手ディフェンスは堅く、なかなか切り込めません。外から長めのシュートを打ち、リバウンドをうまく逆サイドに回して、陣形がくずれた隙間からシュートします。



背の高い選手が多い吹上秋桜高校に対し、ゾーンディフェンスをしっかり固めて対抗します。



中盤以降も、点差を詰められたらシュートしかえすという、わずかな点差のままの緊迫したゲームが進みます。



試合終了まぎわ、追う立場になった本庄、必死に反撃します。

4 調理実習、うまくできた？

9月28日(火)、4年生の家庭科は調理実習でした。生徒からのリクエストがあり、秋の気配が感じられ始めていたので、豚汁を作ることにしました。



男子生徒のグループでは、家庭科の阿部先生が味の調整をして下さいました。表情に余裕があるのはそのせいかな。



女子生徒からは思わず笑顔がこぼれ、余裕が感じられました。家でも時々、作っている自信の現れかもしれません。

5 生徒会選挙、迫る

10月8日の選挙に向け、選挙管理委員が着々と準備を進めます。



公示後、立候補者が出そろいました。定数内の信任投票です。立候補者名を大きく書き写し、皆に知らせます。